

# 新型新型コロナウイルス感染症防止のために取り組んでいます。

令和3年1月22日（金） 篠原校長

学校保健委員会で、新型コロナウイルス感染症防止の取組の強化・徹底について再度確認をしています。その中で本校の校医である学校薬剤師の福岡先生から、資料として情報提供がありましたので紹介します。

## ☆☆☆ 学校薬剤師からの情報提供 ☆☆☆

### 1 換気について

- 換気は、30分に1回窓やドアを全開にするよりも、対角線の窓やドアを常時少し開けておく方が、換気の効率も上がり、温度変化も少ないそうです。
- 教室においては、廊下側の欄間（上の窓）をすべて開け、教室後方のベランダや園庭への出入り口を5cm程、開けるようにしてください。
- 廊下の窓は、全て開ける必要はありません。廊下のどこか2か所の窓やドアが開いていれば空気の通り道を作ることができます。



廊下側の欄間(上の窓)を全開する。



教室前後の窓を教室内での対角線状に少し開けると、風の通り道ができる。



教室後方の出入り口を5cm程開けるようにする。

### 2 水道の蛇口について

- 水道の蛇口も感染源になることがあります。定期的に消毒を行ってください。また、幼児児童生徒の実態に応じて、手洗いの際に一緒に蛇口も洗うように指導してください。



【水道の蛇口の消毒】手洗いの際に、一緒に蛇口も洗うようにする。